

ヨーブレーキ用 メタルブレーキパッド

— We care about our planet —



特 徴

■ 優れた耐摩耗性

結合材、フィラーに有機物を含まないため、温度上昇による摩耗増加がありません。

■ 人体、環境に優しい

人体、及び環境に対して悪影響を及ぼす、アスベストやフェノール樹脂を使用していない焼結摩擦材です。

■ 高摩擦係数

特殊配合により、一般的なレジンモールド品では出し得ない高い効きを可能にします。

■ フェード現象の発生なし

金属基複合材料による高い耐熱性、安定性を実現！高温でもブレーキング効果は維持し、相手材も傷つけません。

設計・試作・製造を一貫対応！
機種に合わせた最適材質をご提案します



創造性を追求する

株式会社TYK

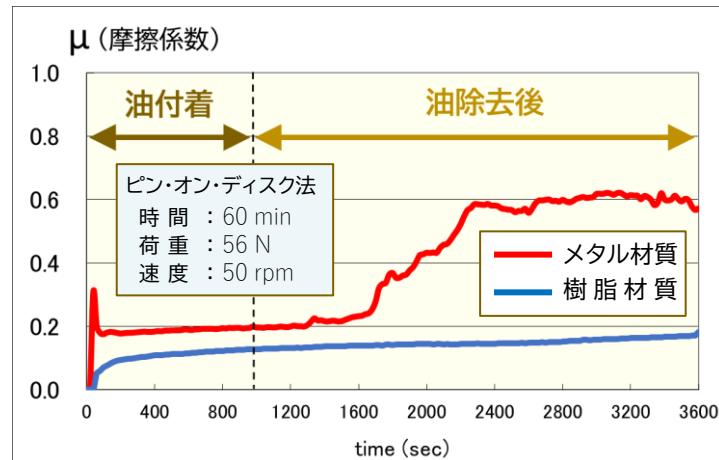
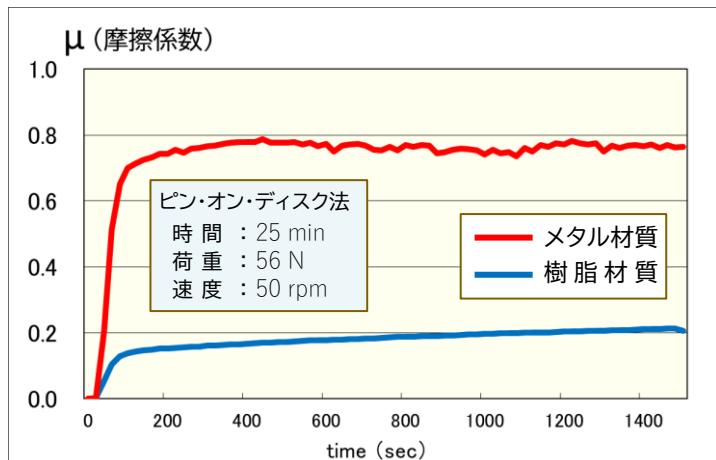
TYKブレーキパッドは、

- ① 安定した摩擦係数(保持力・制動力)
- ② 高強度(曲げ・圧縮・引張・せん断強度)
- ③ 相手材への低攻撃性

両立の難しい性能をすべて実現しました！

また、右表の材質は一例となります。
機種、トラブルの種類に合わせて最適な材質をご提案いたします。使用条件に合わせた特注材質のご提案も可能です。

材質：TYK-1			
【特徴】 焼結材料 金属—セラミックス複合材 ・金属成分 ・セラミックス成分 ・その他成分	物性	表面硬度	98 ± 10(HRS)
		曲げ強度	195 ± 10(MPa)
		圧縮強度	1050 ± 15(MPa)
		引張強度	180 ± 10(MPa)
		横せん断強度	100 ± 10(MPa)
パッド特性		摩擦係数	$\mu : 0.78 \pm 0.05$ (@56N, 10.2cm/s)
		摩耗率	3.53×10^{-7} cm ³ /J (@56N, 10.2cm/s)
		攻撃性	ほぼ無し
		接合強度	56 ± 5(MPa)



TYK基本材質と樹脂ブレーキ材の摩擦係数の比較

摩擦係数が安定して持続します。この摩擦力で相手材側への攻撃性もみられません。

油に対する摩擦係数の比較

グリス油などの吸収や材質の変質が少なく、高い摩擦特性を維持できます。油が付着しても、拭き取って油を除去すれば摩擦係数が復活します。

環境への取り組み

TYKのメタルブレーキパッドは、アスベストなどの繊維状鉱物、及びフェノール樹脂を使用しておりません。人体、及び環境に対して悪影響を及ぼす材料を使用していない、優れた性能を持つ焼結摩擦材です。

また、限りある資材を有効に活用するため、および廃棄物低減の観点からブレーキパッド台金(裏板)部分のリサイクルも積極的に推奨しています。(ブレーキライニングの張替え対応)

